

ホワイトシチュー 打合表

※打合せ終了後、売店（8:30～17:30）で物品の購入手続きしてください。

※事前に団体担当者の方がご記入ください。

実施日時		月 日 () 時 分 ~ 時 分	記入日	月 日 ()
団体名			団体担当者	
			緊急時の連絡番号	
			参加者数	名
活動のねらい (該当に☑)				交流の家での経験
☐仲間との協力 ☐親睦 ☐アウトドアクッキング体験 その他 ()				☐無・☐有

※持参物品、売店で購入予定物品、貸出を希望される物品に○印、または数量を記入してください。

物 品	木 炭	洗 剤	スポンジ	ふきん	軍 手	着火剤	マッチ	ライター	古新聞	うちわ		
持 参												
売店で購入												
貸 出 希 望	携帯用救急バッグ ☐無・☐有 ()					懐中電灯 ☐無・☐有 () () ()						
	ダッチオープン【班に1つ】					残灰処理バケツ					つ	
	リフター【2班に1つ】					火ばさみ					【班に1つ】	つ
	焚火台【2班に1台】					ダッチオープン手入れ用油					少々	
	野外炊事用具セット【班に1セット】 (包丁・まな板含む)					（売店より）						
	計量カップ					1つ						

※木炭（ダッチオープン・焚火料理用800円1班に1セット）、ガスポンペ（1班1つ200円）、洗剤（1班に1本60円 環境に配慮した洗剤です）、スポンジ（1個30円）、ふきん（1枚140円）、軍手（1組70円）、着火剤（1個入150円）、ライター（1個150円）、キッチンペーパーは、ダッチオープン手入れ用油とともに使用します。食材（1人 580円）

●打合せ時記入欄 ※交流の家職員記入 (記入者)

集合時刻	集 合 場 所						事前指導者
	()のかまど前・ボランティア棟 (雨天時:)						
かまどの割当	木	火	土	金	水	ｸﾗ左	班の合計数 (セット数)
班の定数	6	4	5	4	6	2	
班の数							
カギの貸出 ☐火のかまど ☐金のかまど ☐分電盤(水銀灯) ☐ｸﾗ左 ☐ｸﾗ右							

※貸出用具は、職員が炊飯場までお持ちします。その後、団体の担当者に引き継ぎますので、活動終了後に事務室にお返しください。

●活動の流れ

- ①打ち合わせ終了後、売店(8:30～17:30)で物品の購入手続きをしてください。
- ②事前に健康チェックをしてください。(食中毒予防上、手指に傷がある方は、調理担当以外の係を担当してください。)
- ③服装・持ち物等整えて、指導開始時刻5分前には、指定の場所に集合してください。
- ④交流の家の職員が事前に説明(役割・準備・調理・片付け)します。
- ⑤準備ができたなら活動を始めます。火災予防・火傷等には、万全の注意を払ってください。
- ⑥(かまどのみ)必要に応じて、“流し台灯”をつけてください。
- ⑦カラスなどが食材やごみを荒らすこともあります。目を離さぬよう管理してください。
- ⑧ゴミは、袋にまとめ、活動終了後に食堂に出してください。
- ⑨使った用具・食器類をきれいに洗い、水気を取り、数を確認してコンテナに納めてください。

※使った用具は、最終点検が終わるまで流し台の上、またはテーブルに並べておきます。ダッチオープンは別紙を参考にして片付けてください。

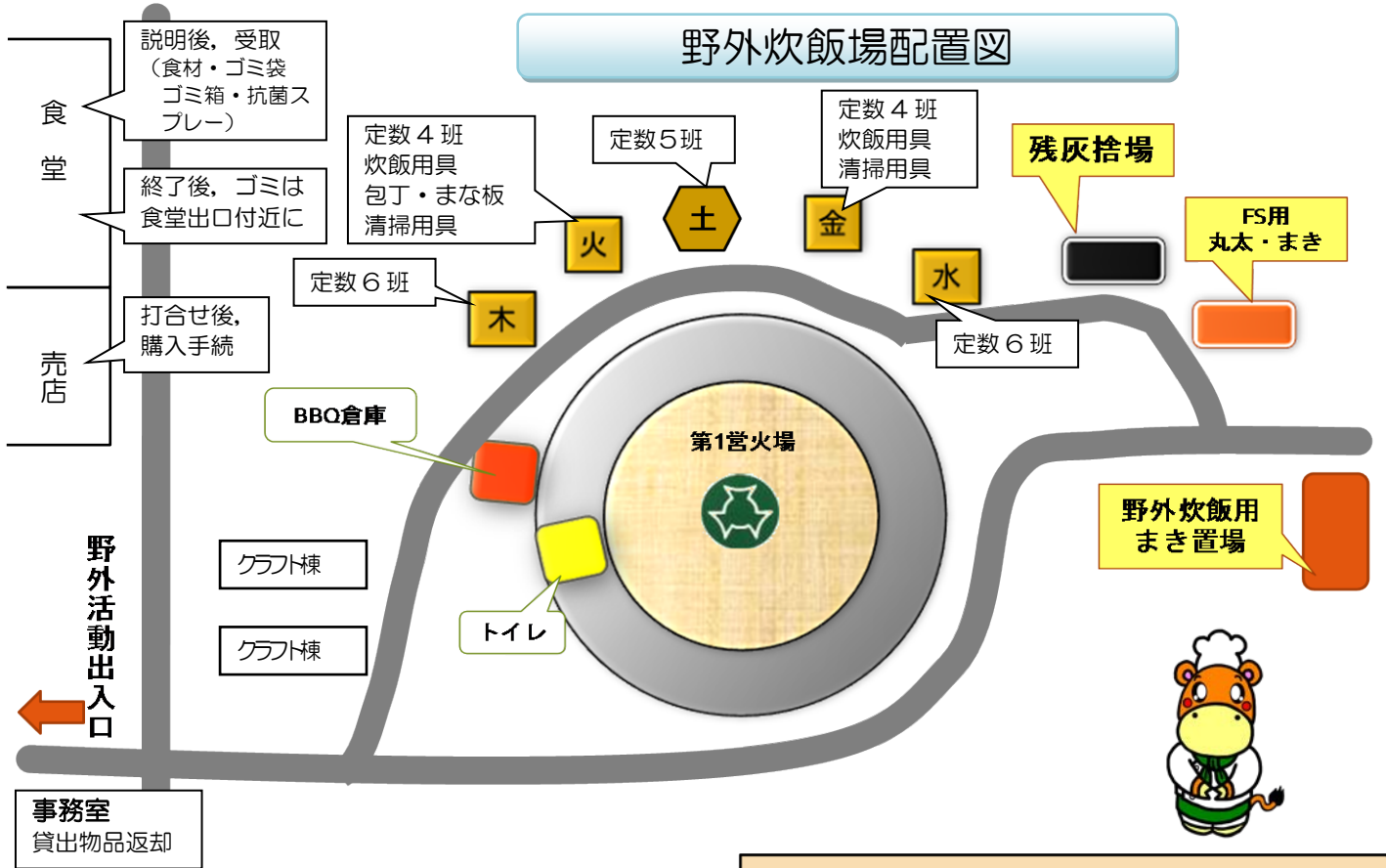
- ⑩使用した場所をきれいに清掃してください。清掃用具は、火・金のかまどの壁面にあります。流しや金網にたまったごみもすべてきれいに取り除いてください。営火場のトイレを使用した場合も清掃をお願いします。
- ⑪片付け終了後、各団体で一度点検をしてください。

●点検について

団体での点検が終わったら、事務室(内線333)に連絡してください。職員が最終点検に伺います。その際、団体の担当者とは各団体の用具係で点検を受けてください。(やり直しもありますから、洗剤・スポンジ・ふきんを準備しておいてください。)

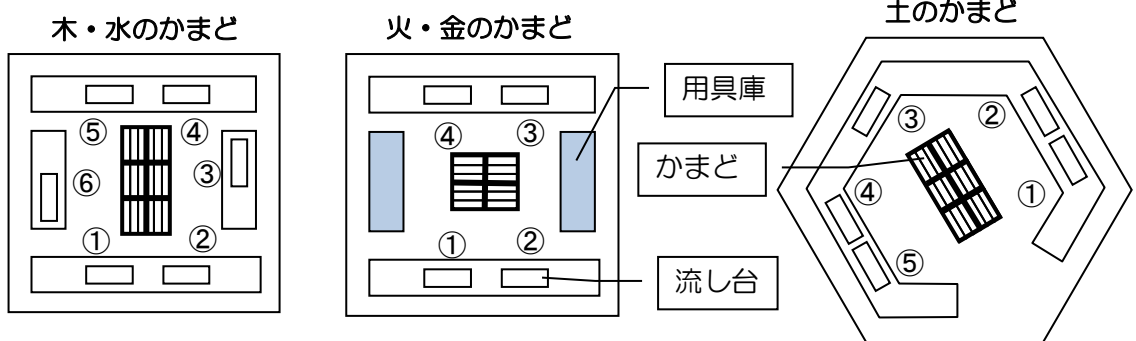
最終点検が終わったら、用具を用具庫に納めてください。

野外炊飯場配置図



体育館

かまど配置図



係の主な仕事

- 燃料係** (1~3人)
 - ①薪の受取
 - ②火起こし
 - ③残灰処理・かまど掃除
 - ④火の管理・火災予防
- 食材係** (2~4人)
 - ①食材の受取 (食堂へ)
 - ②調理
 - ③残飯・ゴミの処理
 - ④流しの清掃
- 用具係** (2~3人)
 - ①用具の数の確認 (受取時)
 - ②用具の洗浄・抗菌スプレー
 - ③用具の数の確認 (返却時)
 - ④点検立会・用具返却

野外炊飯における安全指導

1. 事前に健康チェックし、健康状態がすぐれない人 (下痢・皮膚炎・手指に傷のある人) には調理をさせないなど、食中毒予防に留意してください。
2. 「やけど」には、十分気をつけて作業してください。
3. 活動では、火・包丁など周辺に危険なものが多いので、常に整理整頓を心がけてください。
4. 「ブトやマダニなどによる虫刺され」を防ぐため、長袖・長ズボンを着用してください。
5. ツタウルシ・スズメバチ・マムシ等危険な動植物にご注意ください。

【交流の家：Tel 0854-86-0319】

【事務室：内線 333】【救急車要請：Tel 119】